

早来地区の中心市街地及び商店街へのにぎわい創出を促すため建設している交流施設の愛称募集を行ったところ、8件の応募があり選考の結果、次のとおり施設の名称と愛称が決定しました。ご応募いただき、ありがとうございます。

安平町まち・あいステーション 「ラピア」に決定

施設名：安平町まち・あいステーション『ラピア』

理由：誰にでも、なじみやすいように分かりやすい名称。

「まち」には、「街」「町」「待ち」という言葉を掛け、

「あい」には、「愛」「合い」という言葉を掛けています。

「ラピア」は、「あびら」の逆さ読みをアレンジして、カタカナで「ラピア」としました。

施設の利用開始時期や施設の概要など、詳しくは広報あびら8月号での紹介を予定していますが、この施設は、デマンドバスの待合所(※)としての機能のほか、フリースペース、パブリックスペース(※)として町民の皆さんが自由に使える施設ですので、お気軽にお立ち寄りください。

※デマンドバスの待合所

平成25年4月から本格運行を行っているデマンドバスの停留所としての利用に向けて手続きを進めています。

デマンドバスのご利用については、広報あびら6月号をご覧ください。また、町ホームページでは町内公共交通(鉄道、路線バス、ハイヤー、デマンドバスなど)や公共交通の便利な使い方例をご紹介します。

町ホームページをご覧になれない方は、企画財政課企画グループ(☎2751)までご連絡ください。郵送等でお届けします。

※パブリックスペースとは

誰もが自由に入出入りできる開放されている空間、誰もが自由に集えるスペースのこと。

(例：広場、公園、駅、図書館など)